

一般質問の議題と質問要旨

令和5年3月施政方針に対する質問

1. スローガンと予算編成について

- (1) 施政方針のスローガンを、昨年度同様「人が輝き、まちが躍動する、共生・共創のまちづくり」とした思いと、西尾市の将来像に向けた自身の思いはどのようなのですか。
- (2) 職員一人ひとりが、自分の役割を自覚し「市民のためにより多くの、よりよい仕事をする」という意識を向上させるためには何が必要と考えますか。
- (3) 「もっとワクワクするまち にしお」の実現に向けて「共創」を掲げていますが、官と民が連携・協力する上での、それぞれの役割と実現に向けて重要なことは何と考えますか。
- (4) 一般会計予算が約 658 億円、特別会計及び企業会計を含めた総予算で約 1,216 億円と、過去最大規模となった要因はどのようなのですか。また、健全財政に向けた取組をどのように考えていますか。
- (5) 歳入で、国・県補助金の積極的な獲得、交付税措置など、できるだけ有利な条件での起債の活用、ふるさと納税の推進など財源確保に努めたとのことですが、その内容はどのようなのですか。また、自主財源確保の考えはどのようなのですか。
- (6) 歳出では、費用対効果、将来展望や後年度負担などの検討、一般財源への影響を踏まえ事業内容を精査し、経費の削減を徹底したとのことですが、削減に努めた内容はどのようなのですか。
- (7) 円安やロシアによるウクライナ侵攻の影響により物価が高騰し、食品に限らず電気、ガス料金なども急騰していますが、予算編成での影響はどのようなのですか。また、市民に対する物価高騰支援の予算計上はどのようなのですか。
- (8) 市制 70 周年関連事業は、夢や希望、郷土愛を抱くことのできる機会にするとともに、官民挙げて盛大に祝うとのことと諸事業が挙げられていますが、本市の発展と活性化に期待する思いはどのようなのですか。また、関連事業に子供を含めた多くの市民が参加するための方策はどのようなのですか。

2. 「にしお未来創造ビジョン」の「新たな魅力の創造」について

- (1) 株式会社デンソーの工場進出に伴い、名鉄上横須賀駅周辺の整備や名鉄電車の利用促進、渋滞緩和対策などを目的としてまちづくりを進めるとのことですが、上横須賀地域のまちづくりをどのように描いていますか。
- (2) スポーツを核とした交流創出事業として、フルマラソン大会を挙げていますが、継続して盛大に開催するための創意工夫はどのようなのですか。また、そのほかのスポーツでの交流創出事業はどのようなのですか。
- (3) デジタルトランスフォーメーションの推進により、各種行政サービスが進められている中で、デジタル技術やAI等の活用による業務効率化の効果及び住民との意義の共有はどのようなのですか。

3. 「新たな魅力に挑戦するまち」について

- (1) ふるさと納税制度は、自主財源確保や地場産業の活性化、シティプロモーションに寄与していますが、寄附金額、特産品の贈呈に要する経費、税金の控除額により、全国では勝ち組と負け組が出ています。財政的には勝ち組と考えられる本市において、人的交流の増加や地域、地場産業の活性化などをどのように捉えていますか。
- (2) 産業振興として、一色さかな広場で一層のにぎわいを創出するための積極的な関わりとはどのようなのですか。
- (3) ビジネス支援としての商工業の高度化や、多角化の内容はどのようなのですか。また、本市が描く中心市街地の「にぎわいあるまちなか」の具体的な取組内容はどのようなのですか。

- (4)観光施策として、観光客の滞在時間を延ばし、宿泊者数を増加させるため、観光施設のライトアップなどを活用したナイト観光と新たな観光地を確立する取組に力を入れるとのことですが、具体的な内容及び誘客方法はどのようなのですか。
- (5)ユニバーサルスポーツであるeスポーツの活用によるまちづくりの考えは、どのようなのですか。また、スポーツツーリズムの創出と観光誘客への効果をどのように捉えていますか。
- (6)「西尾市スポーツまちづくりビジョン 2040」に基づく、スポーツ施設の整備内容はどのようなのですか。また、基金を設立している総合運動場の整備計画はどのようなのですか。
- (7)農林水産業の振興事業として農業振興地域整備計画の見直しを行うが、農地を取り巻く環境の変化はどのように、どのような見直しをするのですか。
- 4.「誰もがほっとする持続可能なまち」について
- (1)経営赤字の名鉄西尾蒲郡線を存続するために名鉄への支援や利用促進に努めているが恒常的に利用者を増やすことが課題となっています。運行の存続に向けての対策を、どのように考えていますか。また、市民の憩いの場として活用できるようにする駅周辺環境整備の内容はどのようなのですか。
- (2)幹線道路の整備として、国道 23 号名豊道路、衣浦岡崎線、安城一色線などの進捗状況や整備計画はどのようなのですか。
- (3)市道の整備として、斉藤市子6号線をはじめ主な路線の進捗状況はどのようなのですか。
- (4)公園事業として、西尾駅東駅前広場は利用促進も含めてどのような広場にする考えですか。また、八ツ面山公園の新たな計画内容はどのようなのですか。
- (5)水道水の安定供給のための老朽管の更新計画や漏水調査の実態はどのようなのですか。
- 5.「ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢みるまち」について
- (1)子育て支援は行政・企業・地域社会を含めた社会全体で取り組む課題ではありますが、本市の総合的な考えはどのようなのですか。また、子育て支援として行政が取り組むハード面とソフト面の内容はどのようなのですか。
- (2)保育園・幼稚園の施設を充実するための整備内容と、保育を充実するための多様な保育サービスの内容はどのようなのですか。
- (3)保育業務の多忙などにより、保育士不足が社会問題となっていますが、本市の現状と課題をどのように捉えていますか。
- (4)「西尾市小学校プール全体計画」の管理運営基本方針に基づく小学校水泳授業の温水プールへの移行計画の内容はどのようなのですか。
- (5)ICT教育として、学習の個別最適化に向けた学習用タブレットの活用の推進状況はどのようなのですか。また、力を入れる情報モラル教育の内容はどのようなのですか。
- (6)児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを踏まえたきめ細やかな教育を推進するための教育アシスタント、日本語教育指導支援員、スクールカウンセラーなどの配置計画はどのようなのですか。
- 6.「健康をつなげ 幸せがつながるまち」について
- (1)新型コロナウイルスは、適切な医療の提供体制を維持しつつ、社会経済活動を回復させるために、コロナの特徴に合わせてリスクに応じた感染対策や医療対策をとる必要があると思いますが、本市の考えはどのようなのですか。
- (2)健康づくりの第一歩は、自身の健康状態を知ることができる健診としていますが、受診率向上策はどのようなのですか。また、人間ドックを市外で受診する人が多いと聞きますが、受診体制や受診内容に差異があるのかお聞きます。
- (3)西尾市民病院は長きにわたり赤字経営であり、一般会計から年 20 億円近くの繰入金をしている状況をどのように捉えていますか。また、経営改善と診療機能の強化に向けての取組内容と進

捗状況はどのようなですか。

- (4) 感染力の強い新型コロナウイルスが、感染症法上の危険度分類が5類に下げられることになる中で、医療の確保が懸念されています。西尾市民病院での診療、一般の医療機関での診療の協力体制をどのように考えていますか。

7. 「いのちを守る 暮らしを守る 環境を守るまち」について

- (1) 愛知県は「ゼロカーボンシティ宣言」をして、2030年度までに温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減を目標にして、オール愛知で果敢に挑戦するとしています。本市の取組内容と目標はどのようなですか。また、公用車として二酸化炭素を排出しない電気自動車やプラグインハイブリッド車の導入状況と計画はどのようなですか。
- (2) 津波避難タワーについて、これまで4基整備し、今後6基の整備を予定していますが、有事や訓練以外での有効活用を考えませんか。また、命山は避難タワーに比べて維持管理費用が少なく、耐用年数がないことや公園等としても利用できるという利点がありますが、検討はしていますか。
- (3) 防災減災対策の取組内容及び災害備蓄品の充足状況はどのようなですか。また、防災に関する協定、災害時における支援活動に関する協定、災害時における相互連携に関する協定はどのようなですか。
- (4) 二の沢川や道光寺川などの浸水常襲地域において、危機管理型水位計や河川監視カメラの設置、河川の増水状況を把握する浸水センサーの設置をするとのことですが、その内容はどのようなですか。また、浸水常襲地域において、豪雨による被害を軽減するための市としての対策はどのようなですか。
- (5) 地域防災力の向上のために作成する、小学校区別防災カルテの具体的な内容と効果はどのようなですか。
- (6) 女性消防職員が働きやすい環境を整備するとのことですが、女性消防士の採用計画と女性消防士に期待するものはどのようなですか。
- (7) 地域防災の一翼を担う消防団員が不足している現状を踏まえて、消防団員の不足による影響をどのように捉えていますか。また、市民に消防団の必要性を理解してもらう方策や団員確保のための方策はどのようなですか。
- (8) 一色町生田地区に民間で計画されている産業廃棄物最終処分場建設用地の解決策や将来計画は見えていません。この土地を本市のまちづくりとして、どのように考えていますか。
- (9) 広域ごみ処理施設は、令和12年度供用開始を目指していますが、令和5年度の事業内容とその後の整備計画はどのようなですか。

8. 「誰もがキラキラと輝き、誇り・愛着の持てるまち」について

- (1) SDGsをさらに推進するための行政の取組、及び市民や地域等に関心を持って取り組んでいたための方策はどのようなですか。また、企業との協定状況はどのようなですか。
- (2) 広聴施策として「市政懇談会」をはじめ、「学生会議」や「若者と語るまちづくりトーク」「出張・市長のどこでもトーク」などを引き続き実施するとのことですが、これまでの取組の成果をどのように捉えていますか。また、そのうちの「出張・市長のどこでもトーク」の開催実績はどのようなですか。
- (3) 多文化共生として、外国人住民を取り巻く課題と地域における多文化共生社会の考えはどのようなですか。
- (4) 「西尾市行財政改革推進計画(第6次実行計画)」の進捗状況と令和5年度の取組はどのようなですか。
- (5) 西尾市方式PFI事業で、係争中の訴訟等の件数と結審の見通しはどのように見込んでいますか。

- (6) PFI事業の見直しや契約解除に伴い、多くが訴訟問題となっています。これにより、行政や市民に大きな負担や影響が生じています。市側に非があれば市長が責任を取るとしていますが、SPC側に非があった場合の責任追及はどのように考えていますか。また、損害賠償訴訟を起こすなどの対処は考えませんか。
- (7) 旧一色支所本庁舎の跡地を、このままの状態にしておくことは適切でないと思いますが、本市の考えはどのようなのですか。また、新たな温水プールの整備候補地として最適と考える理由はどのようなのですか。

令和4年9月一般質問

1. 市民目線での行政の推進について 市民目線での行政の推進について

- (1) 転入・転出などの各種行政手続を1カ所に集約して行うワンストップ窓口（総合窓口）の推進状況はどのようなのですか。
- (2) ワンストップ窓口を、さらに推進するための今後の計画や考えはどのようなのですか。
- (3) 窓口対応では市民への丁寧な説明などが求められますが、最も必要なのはスピーディな対応と考えます。窓口での対応状況と考えはどのようなのですか。
- (4) 市民目線でのまちづくりを推進するための視点はどのようなのですか。
- (5) 西幡豆駅と東幡豆駅に、乗降者の待機用ベンチが寄贈されましたが、雨風を防ぐことや真夏の日差しを避けることができません。市民から屋根つきの待合所の設置が望まれています。検討状況はどのようなのですか。
- (6) こどもの国駅のトイレの新設についての検討状況はどのようなのですか。
- (7) 各種選挙の投票率を上げるために、移動期日前投票所などの設置を考えませんか。
- (8) 協働のまちづくりを推進するために、市民と行政との対話の場は欠かすことはできないと思いますが、どのように考えていますか。また、出前講座の実績とさらなる推進策をどのように考えていますか。
- (9) 市民の声を各種政策に反映させるため、具体的にどのような取組を行っていますか。また、寄せられた意見等はどのように各部局と共有し、政策に反映されるのですか。
- (10) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う市民への対応について
- ア、新型コロナウイルス感染症の第7波が感染拡大している中、西尾市長として、西尾市民に感染対策で協力してもらいたいこと、呼びかけたいことはどのようなのですか。
- イ、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、救急患者の搬送先がすぐに決まらない、いわゆる救急搬送困難事案の状況はどのようなのですか。また、市民への影響と対応はどのようなのですか。
- ウ、新型コロナウイルスの感染拡大により、市民病院における救急患者の対応への影響はどのようなのですか。影響がある場合には、どのような対策を講じていますか。

令和4年6月一般質問

1. 児童クラブの現状と課題について

- (1) 両親が就労している場合は、同居の親族がいても家庭の実情に応じて入会できるように緩和できませんか。
- (2) 入会の適否における同居の親族の取り扱いは、近隣市と比較してどのようなのですか。
- (3) クラブの部屋は、体育館更衣室や器具庫などさまざまであり十分とは言えない状況にありますが、どのように捉えていますか。また、施設整備計画はどのようなのですか。
- (4) 入会する児童が年々増加し、市内全 26 クラブのうち半数が定員を超えている状況にありますが、今後の推移や運営計画はどのようなのですか。

(5)子育てを地域で支えるものとしてファミリー・サポート・センターがありますが、児童クラブとの連携はどのようなですか。

2. 観光振興によるまちづくりについて

(1)新型コロナウイルス感染症による観光産業への影響をどのように捉えていますか。また、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における地域活性化と観光産業をどのように考えていますか。

(2)吉良町にある泉徳寺大入穴弘法を本市の新たな観光地と捉え、西幡豆町にある見影山穴弘法、佐久島弘法とつなげた観光開発を考えませんか。

(3)本市の豊かな自然を生かして、バーベキュー施設やオートキャンプ場の整備を考えませんか。

(4)防潮堤をペイントするまちづくりを推進しませんか。

(5)ごみの減量化や資源の有効利用に役立てるとともに、多くの人が集い楽しめる西三河を代表するようなフリーマーケットの開催をしませんか。

令和4年3月一般質問

1. 不足している消防団員の確保と消防団活動について

(1)機能別消防団を除く、消防団員の定数に対して 27%の欠員となっている現状をどのように捉えていますか。また、活動の影響や活動内容の改善はどのようなですか。

(2)消防団員を1人でも多く確保するための対策はどのようなですか。また、欠員補充のために思い切った対策が必要と思いますが、どのように考えていますか。

(3)消防団員が減少傾向にある消防団の将来像を、どのように捉えていますか。

2. 通学路危険箇所の整備状況について

(1)通学路危険箇所の調査内容及び調査結果はどのようなですか。

(2)整備が必要と判断された危険箇所の整備状況と、今後の整備計画はどのようなですか。

(3)教育委員会、学校としての安全対策はどのようなですか。

3. 市民と行政の協働のまちづくりの推進について

(1)地域と市が共に考え行動するまちづくりの協議会の進捗状況はどのようなですか。また、推進のための今後の計画はどのようなですか。

(2)政策目標であるコミュニティによる新たな市民協働のまちづくりの取り組み状況及び、今後の推進計画はどのようなですか。

4. 幡豆地区県有地の政策について

(1)開発に向けた問題点と現状を踏まえて、県有地に対する政策はどのようなですか。

令和3年12月一般質問

1. 市長の政策目標である大型台風や集中豪雨対策について

(1)大型台風や集中豪雨に備え、水路の改修、貯水池の整備、河川改修の要望等、雨水排水対策を進めることについて、改修が必要と思われる箇所と現状はどのようなか。また、これらの整備計画はどのようなか。

(2)近年の雨量は過去に例を見ないため各地で豪雨災害になっているが、防災計画や避難指示を出す基準の見直しはどのようなか。

2. 市長の政策目標の重点項目であるデジタルトランスフォーメーションの推進について

(1)本市におけるデジタルトランスフォーメーション推進の基本的な考え方や推進体制はどのようなか。

(2)デジタル庁の発足など、国のデジタル化推進の方針により市はどのような影響を受けるか。また、課題はどのようなか。

(3) デジタル化により便利になる一方で人との関わり合いが薄れることが懸念されている。これらを踏まえてデジタルトランスフォーメーションに係るまちづくりをどのように考えているか。

3. 幡豆地区のスポーツ施設及び名鉄駅の整備、観光の振興について

(1) 東幡豆町の緑ヶ崎野球場は少年野球で利用されているが、女性用トイレがなく不便をきたしているため整備できないか。

(2) 名鉄が取り壊す東幡豆と西幡豆の駅舎を西尾市が設置する考えはあるか。

(3) 全国でも珍しい前島のトンボロ干潟を活用した観光振興を考えないか。

4. 児童・生徒の不登校対策について

(1) 不登校児童・生徒の状況はどのようなか。また、年々増加傾向にあることをどのように捉えているか。

(2) 不登校児童・生徒に対する学校の対応はどのようなか。また、不登校児童・生徒の居場所の確保についてはどのように考えているか。

(3) 児童・生徒が過ごしやすいあゆみ学級にするための環境改善や、家族の負担を軽減する柔軟な通室時間帯の対応を考えないか。

(4) 不登校児童・生徒を持つ家庭へのケアをどのように考えているか。

令和3年6月一般質問

1. 過去の大震災等被災地の教訓を生かした防災対策について

(1) 過去の大震災等の記憶を風化させないための市民の防災意識や、防災対策をどのように捉えていますか。また、防災意識の向上策はどのようなですか。

(2) 過去の大震災等の記憶を風化させないための学校における防災教育はどのようなですか。

2. 名鉄西尾蒲郡線利用促進策について

(1) 名鉄が取り壊す予定の東幡豆と西幡豆の駅舎を名鉄西尾蒲郡線利用促進のため、市が建設または耐震補強することはできませんか。

(2) 東幡豆駅のトイレは改修、西幡豆駅のトイレは新設されるが、こどもの国駅のトイレは改修予定がなく不衛生であるため、清潔なトイレに改修することはできませんか。

(3) マンネリ化とともに参加者が減少している名鉄西尾蒲郡線利用促進大会のあり方をどのように考えていますか。

3. 空き家対策の実績と今後について

(1) 市内の空き家の状況及び空き家率をどのように把握していますか。また、空き家の今後の見通しはどのようなですか。

(2) 市が実施したソフト面を除く空き家対策の内容はどのようなですか。また、課題をどのように捉えていますか。

(3) 空き家を増やさないための市独自の支援及び対策の考えはどのようなですか。

(4) 市有物件である佐久島の旧観光ホテルが 30 年以上放置状態で廃墟化していますが、どのように処理する考えですか。

令和3年3月一般質問

1. 混迷している公共施設再配置PFI事業の問題解決の方向性について

(1) 問題解決が困難な状況にあるPFI事業の対策として、市が行うべきことは何ですか。また、問題解決のための今後のスケジュールをどのように計画していますか。

(2) PFI事業の見直しについては、「立場や見解が違うことを認識した上で、どのように一つ一つの課題を解決していくか順に結論を出し、現実的に進めるために事業者の協力をお願いする」と

ありますが、具体的な内容はどのようなのですか。

- (3) 見直しの進め方に疑問を感じている人や行く末を心配している人がいる中で、問題解決のため市民に理解を求めたいことや望むことはどのようなのですか。

2. 旧幡豆郡のまちづくりの推進について

- (1) 持続的な発展を遂げていくために、旧幡豆郡におけるまちづくりの推進をどのように考えていますか。また、市民・事業者・行政の役割はどのようなのですか。
- (2) 幡豆地区、吉良町及び一色町における地域振興事業の現状と今後のあり方をどのように考えていますか。
- (3) 幡豆地区にある企業庁所有の山林は放置状態であり、開発要望や利活用策を提言していると思いますが、開発の可能性はありますか。

3. 将来を見据えた高齢者への対策について

- (1) 将来的に、一人暮らしの高齢世帯が愛知県で4割近くになると言われている中で、孤立する高齢者への対策として、地域で支え合い共に生きる対策が必要と考えますが、西尾市の施策の現状と今後の計画はどのようなのですか。

4. 感染拡大している新型コロナウイルス対策について

- (1) 今年になってからの西尾市独自の新型コロナウイルス感染症対策措置及び今後の計画はどのようなのですか。
- (2) 西尾市独自の新型コロナウイルス感染拡大防止策及び感染予防対策の啓発はどのようなのですか。
- (3) 新型コロナワクチンの接種体制はどのようなのですか。また、市としての準備をどのように進めていますか。
- (4) 市民からのPCR検査に関する問い合わせ状況及び西尾市での検査対応はどのようなのですか。

令和2年12月一般質問

1. 中村市長政策目標の進捗状況について

- (1) 中村市長の政策目標 29 項目の進捗率が 79.3%となっていますが、自己評価はどのようなのですか。また、任期中での目標達成率は何パーセントと見込んでいますか。
- (2) 市民病院の医師不足解消に向けたトップセールスの成果及び医師不足と看護師の減少による影響はどのようなのですか。また、安全安心で持続可能な地域医療体制の確立をどのように考えていますか。
- (3) コミュニティによる新たな市民協働のまちづくり政策と進捗状況はどのようなのですか。
- (4) 吉良公をテーマにした大河ドラマの誘致で、赤穂市と協力しての日本放送協会に対する要望書はいつ提出しましたか。また、実現に向けた感触と今後の対応はどのようなのですか。
- (5) 新たな産業廃棄物処分場の建設に断固反対とありますが、建設予定業者の動きはどのようなのですか。また、建設反対活動の成果をどのように捉えていますか。あわせて、市としての今後の取り組みはどのようなのですか。
- (6) 職員数の削減により人件費減を目指していますが、進んでいないように思います。進まない理由と、今後の取り組みはどのようなのですか。

2. 有効な防災無線のあり方について

- (1) 避難情報等を知らせるために防災行政無線の屋外子局及び旧幡豆郡には防災ラジオまたは戸別受信機が設置されていますが、市民への有効な伝達方法に対する西尾市の考えはどのようなのですか。また、東幡豆町においては中継局の移動により、多くの世帯で戸別受信機が機能なくなっていますが、その対応はどのように考えていますか。

3. 新型コロナウイルス感染症の対策等について

- (1)西尾市における新型コロナウイルス感染者数と、年代別及び症状の内訳はどのようなのですか。また、新型コロナウイルスの日本での感染初確認が今年の1月 16 日とされています。11 カ月が経過した現在の見識はどのようなのですか。
- (2)新型コロナウイルス対策に要した経費と財源内訳はどのようなのですか。また、財政計画においての今後の見込みはどのようなのですか。
- (3)新型コロナウイルスにより事業や行事が中止や縮小になりましたが、不要や減額になった歳入及び歳出予算はどのようなのですか。また、影響を受けた主な事業はどのようなのですか。
- (4)新型コロナウイルスにより多くの行事等が中止となりましたが、まちの活性化のためには工夫や対処法を考えて実施することも必要であると思います。これは、今に限ったことなく、今後に生かすためでもあります。西尾市の考えはどのようなのですか。
- (5)新型コロナウイルスにより税収減となるため、「ハコモノ」と呼ばれる公共事業を延期したり、コロナ後の社会を見据えて計画の練り直しをする自治体が相次いでいますが、西尾市の状況及び考えはどのようなのですか。
- (6)新型コロナウイルスによる西尾市の経済等の影響をどのように分析し、どのように捉えていますか。
- (7)新型コロナウイルスにより消費が落ち込んでいるため、市民が簡単な手続で、市内のどこでも利用できるプレミアム券を発行して、市内の消費拡大を図る考えはありませんか。
- (8)西尾市における新型コロナウイルスの今後の課題と対策をどのように考えていますか。

令和2年9月一般質問

1. 公共施設再配置PFI事業見直しの進捗状況について

- (1)事業の見直しにより新設や改修などを取りやめましたが、市長は就任して3年を経過した現在、見直しの成果をどのように評価していますか。
- (2)事業の見直しにより契約業者との協議が難航し、増加費用訴訟、調停、矢作建設工業株式会社との紛争、損害賠償請求訴訟、住民監査請求、住民訴訟など多くの懸案事項が生じているが、どのように捉えていますか。
- (3)事業の取りやめや事業内容の変更など、見直しに係る経費の試算及び節減効果はどのようなのですか。
- (4)事業の見直しにより必要となった経費(人件費、訴訟関係費用、増加費用、補償費用等)はどのようなのですか。また、その経費の効果はどのように反映されと考えていますか。
- (5)事業の見直しによる諸問題について、市長の考えはどのようなのですか。
 - ア. 平成 29 年度分の増加費用が確定されたが、平成 30 年度分と令和元年度の増加費用は、内容が整理できたら協議により金額を確定したいということだったが、協議の進捗状況はどのようなのですか。また、支払いがおくれれば金利や遅延損害金が増加すると思われるが、どのようなのですか。
 - イ. 吉良支所棟は、増加費用とは別に矢作地所株式会社に対する金利や遅延損害金の支払いが発生すると思われるがどのようなのですか。また、当初契約では、一昨年の4月にオープンしていた事業であり、これに対する逸失利益分が発生すると思われるがどのようなのですか。
 - ウ. 吉良支所棟と同様に、着工がおくらしているアリーナ棟も増加費用が発生すると思われるが、どのようなのですか。また、対米住宅と巨海住宅は解体しないこととなり、損害金が発生すると思われるがどのようなのですか。
 - エ. 吉良中学校は地盤沈下や破損が著しいとされ、教育委員会から建てかえの要望がされてい

るが、今後の計画はどのようなですか。また、吉良町民の声をどのように受けとめていますか。
オ. 事業の見直しにより、本来のPFI事業が機能しない中で、事業実施の財源を確保するため財政調整基金の取り崩しに至ることはないですか。

(6) 今年の施政方針では、市長は拙速にならないよう粘り強く見直しを進め、早期解決を目指すと言われています。また、今までの協議はかみ合った議論ができなかったもので、今後は柔軟な体制で協議を進めるとしているが、早期解決のめどはいつを指していますか。また、解決に向けた協議内容及び協議結果はどのようなですか。

(7) 事業の見直しによるPFI事業の今後のビジョン及び公共施設再配置の今後のビジョンはどのようなですか。

2. ニュージーランドポリルア市との姉妹都市提携のあり方について

(1) 姉妹都市提携による交流は、自治体に文化的、行政的、経済的効果をもたらすとされています。実績に対する評価と現状をどのように捉えていますか。

(2) 姉妹都市提携の機能を発揮するための方策を、どのように考えていますか。また、今後のビジョンはどのようなですか。

3. 観光事業推進のためのソフト面の充実対策について

(1) 西尾市を訪れる観光客へのおもてなしとして、市民から積極的に挨拶をするよう取り組みませんか。

平成31年3月一般質問

1. 六万石くるりんバス及びいっちゃんバスの効率的な運行について

(1) 六万石くるりんバスの利用者の推移及び収支状況はどのようなですか。また、利用しやすい工夫や改善の取り組み実績はどのようなですか。

(2) 六万石くるりんバスの効率的な運行について、今後の課題をどのように捉えていますか。また、対策をどのように考えていますか。

(3) 一色地区の、いっちゃんバスの利用者の推移及び収支状況はどのようなですか。また、利用しやすい工夫や改善の取り組み(実績)はどのようなですか。

(4) いっちゃんバスの効率的な運行について、今後の課題をどのように捉えていますか。また、対策をどのように考えていますか。

2. 福地南部地域活性化計画について

(1) 福地南部地域活性化計画を進めるためのJA西三河との協議内容はどのようなですか。また、今後の協議内容はどのように考えていますか。

(2) 市長の考える福地南部地域の活性化策は、どのようなものですか。また、サンテパークたはらのように、買い物とともに遊園地を含めた大人から子どもまでが楽しめる施設を、JAと協働で進める考えはありませんか。

3. 市有地の有効活用による西尾市の活性化策について

(1) 西尾市の活性化のために西尾市歴史公園の二之丸広場を、市民によるイベントの開催場所として使用促進する考えはありませんか。

(2) 市役所の多目的広場の有効活用を、どのように考えていますか。また、西尾市の活性化のために市民が自由に使えるイベントの開催場所として使用促進する考えはありませんか。

4. 行政の先進的な取り組み、特色ある取り組みについて

(1) 先進的な取り組みや特色ある取り組みをしていれば、他の自治体から視察の申し入れがありますが、西尾市の視察受け入れの状況及び内容はどのようなですか。

(2) 他の自治体にまさる先進的な取り組みや、特色ある施策と考えられる事業はどのようなですか。

また、そのような事業の推進をどのように考えていますか。

平成30年12月一般質問

1. 災害対策について

(1) 今年の災害による西尾市の被害状況はどのようなですか。また、その対応と経費はどのようなですか。

(2) 今年、実施された防災・減災対策はどのようなですか。また、今後の対策はどのように考えていますか。

2. 中村市長政策目標の進捗状況について

(1) 全体の進捗状況を、市長はどのように自己評価していますか。

(2) 市民病院の医師不足解消に向けた積極的なトップセールスの実施内容はどのようなですか。また、成果をどのように判断していますか。

(3) 幡豆地区に公共交通協議会が6月に設立されましたが、どのような内容の協議がされて、結論を出せるまでの日程はどのようなですか。

(4) 市民討議会での提案・意見の内容はどのようなですか。また、今後の市政に反映させたい内容はどのようなですか。

(5) 女性議会での発言等の内容を、今後の市政運営の参考にするかとされていますが、議会で得られた提案や意見はどのようなですか。

(6) 中学生を対象に実施された学生議会で、市政運営の参考となる提案や意見はどのようなですか。

3. 市有地の有効活用について

(1) 市有地のうちで使用せずに空き地になっている土地は、どれくらいありますか。また、空き地になった理由と空き地のまま保有する理由はどのようなですか。

(2) 財源確保のため、空き地を貸すなどの有効活用は考えませんか。また、不要な土地の売却は考えませんか。

4. 公共施設再配置PFI事業について

(1) 9月議会で設計等業務委託料を賛成できないとして修正案が提出されたことを、どのように捉えていますか。また、今後も含めて議会対応への思いはどのようなですか。

(2) きら市民交流センター支所棟は、工事完了に伴い 12 月に引き渡されるが、供用開始までのスケジュールや調整事項はどのようなですか。

(3) 第2次プロジェクトの実施に向けた計画の進みぐあいはどのようなですか。

平成30年6月一般質問

1. 公共施設再配置PFI事業の見直しの取り組みについて

(1) 検証結果として、PFI手法とした契約内容等に多くの指摘事項が示されましたが、これらの確認状況と対応はどのようなですか。

(2) 見直し事業のスケジュールは、どのように考えていますか。

(3) 事業内容の見直しに伴うSPCとの協議の進捗状況と内容はどのようなですか。

(4) 見直し方針の説明会で得られた意見は、どのような内容ですか。また、その意見を今後どのように生かされる考えですか。

(5) 見直しによる削減額または規模縮小の目標、効果をどのように考えていますか。

2. 個別外部監査の実施内容について

(1) 平成 28 年度と 29 年度に実施された公共施設再配置第1次プロジェクト事業の監査内容と監査結果はどのようなですか。

- (2) 公共施設再配置第1次プロジェクト事業の監査報告書にて指摘された事項や意見の内容はどのようなのですか。また、対応はどのようにしましたか。
- (3) 公共施設再配置第1次プロジェクト事業で、1年間に 540 万円ほどの経費を使用している個別外部監査制度を、どのように評価していますか。
- 3. 地域学校協働活動の推進について
- (1) 今までの地域との連携による諸活動の推進の内容と実績はどのようなのですか。また、どのように評価していますか。
- (2) 中央教育審議会答申において、社会に開かれた教育課程の実現を目指すとされていますが、さらなる推進のために、今後の取り組み内容をどのように考えていますか。

平成30年3月一般質問

- 1. 公共施設再配置PFI事業の検証に至った市長の思い等について
- (1) 平成 23 年度から協議されてきた公共施設再配置について、PFI事業として進められた経緯、契約内容をどのように考えていますか。また、凍結・見直しの考えに至った理由や内容はどのようなのですか。
- (2) 3月には凍結・見直しの方向性が示されますが、市民への説明と理解を得る方策はどのように考えていますか。
- (3) 公共施設再配置事業を糧とし、市民が主役のまちづくりを推進するために、地区まちづくり協議会などをつくる取り組みはどのようなのですか。また、そのためのガイドブックをつくっていきませんか。
- 2. 市政運営について
- (1) 徹底した行財政改革の内容はどのようなのですか。また、事務事業に取り組む職員の意識改革をどのように考えていますか。
- (2) 「未来に夢や希望の持てる、わくわくする西尾市をめざす」とされていますが、具体的にどのような施策を考えていますか。
- 3. 利便性の高い公共交通サービスについて
- (1) 平成 29 年 10 月1日に運行を開始した「いっちゃんバス」の利用状況や効果はどのようなのですか。また、利用者が少ないように思いますが、より有効に利用されるための改善点はありませんか。
- (2) 幡豆地区のバスの運行、デマンド型乗合タクシーの目的地拡大をどのように考えていますか。

平成29年9月一般質問

- 1. 所信表明に掲げられた「市民主役のまちづくり」について
- (1) 住民参加のまちづくりを推進するために、地区ごとにまちづくり協議会をつくる考えはありませんか。
- (2) 市民目線の市政運営のために、市民対応の市役所改革をどのように考えていますか。
- 2. 所信表明に掲げられた「少子高齢化と人口減少への対応」について
- (1) 「訪れたいまち」の観点の中に、県内随一の観光地を目指すとありますが、市長の描く県内随一の観光地とはどのようなまちですか。
- (2) 駅前のにぎわい創出や中心市街地の活性化について、市長の描いているまちづくりはどのようなのですか。また、どのような取り組みを考えていますか。
- 3. 所信表明に掲げられた「厳しい財政状況を乗り越えるための徹底した行財政改革」について
- (1) 事務事業の選択に当たり、市民参加の仕組みを取り入れるということですが、その手法等はどのような考えですか。

4. 所信表明に掲げられた「西尾市方式PFI事業の見直し」について

- (1) 事業検証プロジェクトチームの設置の目的と役割はどのようなのですか。また、チーム西尾市として取り組むための職員全体の意思統一と協働体制をどのように考えていますか。
- (2) 市長は、市民不在で進められてきたことを問題視して一旦凍結されましたが、市民に理解してもらうための対策はどのようなのですか。
- (3) 事業契約者に、建設工事や設計業務などの中断を申し入れた後に質問書が届けられましたが、その内容など、事業契約者の反応はどのようなのですか。
- (4) 検証や交渉、事業の実施に向けたスケジュールはどのように考えていますか。
- (5) 市民との会話などを通じて、市長が、見直しが必要であると思われる事業の内容はどのようなのですか。
- (6) 凍結による影響など懸案事項をどのように考えていますか。

5. 合併後の西尾市について

- (1) 合併したことによる各地区（西尾、一色、吉良、幡豆）をどのように評価していますか。また、各地区の今後のまちづくりをどのように考えていますか。

6. 防災減災対策について

- (1) 防災・減災対策に対する考えと事業の推進をどのように考えていますか。

平成29年3月施政方針に対する質問

1. 予算編成について

- (1) 各種事業の推進には財源が必要であり、自主財源の確保を図るとしてありますが、具体的な対策はどのようなのですか。
- (2) 西尾市行財政改革推進計画第5次実行計画により財政健全化に努めるとしてありますが、平成29年度の内容はどのようなのですか。
- (3) 防災・減災対策は最重点施策と位置づけられ、優先的に予算配分しているということですが、事業は積極的に推進していると考えますか。

2. 活力と魅力あふれる産業づくりについて

- (1) 「見る・遊ぶ・泊まる・食べる・買う」を完結できる滞在型、回遊型、体験型の観光メニューや特産品の開発により、西尾市の観光業の活性化を目指していますが、実情はどのようなのですか。また、今後の見通しはどのようなのですか。
- (2) 地域資源を活用した魅力創造事業の実施により、集客力のある観光戦略を構築したいとしている中で、潮干狩りの状況をどのように考えていますか。
- (3) 風光明媚な海岸線を走るサイクリング道や三ヶ根山を走るロードバイク道を整備し、新たな観光資源として考えませんか。
- (4) ふるさと応援寄附金制度で、黒字の自治体と赤字の西尾市との違いはどのようなのですか。また、黒字に向けての対策はどのように考えていますか。
- (5) 農業副都心構想は2期目のマニフェスト事業でありましたが、4年間進んでいません。今後、実現可能な事業ですか。
- (6) 市外企業の誘致と市内企業の流出防止策が必要であります。企業誘致する計画場所と流出防止策はどのようなのですか。
- (7) 幡豆地区の企業庁所有の山林については、県に事業提案をして早期に開発するよう要望すべきと思いますが、利活用策をどのように考えていますか。

3. 利便性と快適性を高める基盤づくりについて

- (1) 名鉄西尾・蒲郡線の存続に向けて、観光との連携も大切であります。恒常的な利用者をふや

す対策や新たな誘客対策はどのようなのですか。

(2) 新たな地域の公共交通の運行の内容と効果はどのようなのですか。また、デマンド型乗合タクシーのサービスの見直し内容はどのようなのですか。

4. 地域を支える文化と人を育む環境づくりについて

(1) 人間形成を考える上で、西尾市の教育における道徳のあり方はどのように考えていますか。

(2) 新たな一色学校給食センターの整備に向けた準備を進めるということですが、内容はどのようなのですか。

(3) 美術博物館建設の基金条例の制定議案が提出されましたが、建設計画はつくる予定ですか。また、寄附の拡大を目指すとしていますが、どのように行いますか。

5. 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくりについて

(1) 平成26年度に策定された西尾市民病院中期計画の実施計画として、このたび改革プランをまとめたとのことですが、中期計画の進捗状況はどのようなのですか。また、どのような効果があらわれていますか。

(2) 障害者歯科診療所の整備について準備を進めるということですが、スケジュールはどのようなのですか。

6. 安全とうるおいのある環境づくりについて

(1) 地震による木造住宅の倒壊等の災害を防止するために、市民に耐震改修工事を促す対策をどのように考えていますか。

(2) 災害対策は、自助、共助が大切であり、市民や地域とのネットワーク強化を図り、ソフト面からも災害に強いまちづくりに全力で取り組むとありますが、その内容はどのようなのですか。

(3) 西尾市の自主防災会の活動状況はどのようなのですか。また、その活動を活発化してもらうための方策はどのようなのですか。

(4) 消防団員確保は、市民に理解してもらうことが何よりも重要ですが、西尾市としての対策をどのように考えていますか。

(5) 一色地区の産業廃棄物最終処分場の跡地問題については、問題解決に向けて取り組むということですが、どのような問題をどのように解決したいと考えていますか。また、業者が計画している新たな産業廃棄物最終処分場の建設については、どのように考えていますか。

7. 市民と行政が共に考え、行動するまちづくりについて

(1) 西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定後の成果を、どのように判断していますか。また、平成29年度に取り組む事業、充実する事業で西尾市の特徴的な事業はどのようなのですか。

(2) 公共施設再配置事業の施設建設の着手に当たり、市民の理解を深めるために市民説明会を開く考えはありませんか。

(3) 第2次公共施設再配置実施計画策定の平成29年度のスケジュールはどのようなのですか。

(4) 旧3町の活性化のために支所がまちづくりの拠点となるべきと思いますが、支所の役割はどのように考えていますか。

8. 市長の市政運営のスローガン等について

(1) 協働のまちづくりにつなげるためにも、行政と市民の融和は必要不可欠と考えます。市民の思いを知り、市民サイドのまちづくりを推進するために行政と市民との融和をどのように考えていますか。

(2) 市長の誓う「飛躍」とは、どのような西尾市を描いていますか。

平成28年9月一般質問

1. 榑原市政二期目のマニフェストの進捗状況について

- (1) マニフェストとして56項目の事業が挙げられていますが、進捗状況はどのようなようですか。
 - (2) 任期中での目標達成率は何パーセントと見込んでいますか。また、自己評価はどのようなようですか。
 - (3) 完了した事業は何項目で、どのような事業ですか。
 - (4) 農業副都心構想の進捗状況と今後の見通しはどのようなようですか。
 - (5) 駅西再開発のプロジェクトチームの立ち上げについて進捗状況と内容はどのようなようですか。
 - (6) 名鉄西尾・蒲郡線存続のため、駅周辺の区画整理、駐輪場や一時駐車場の整備など利用者増の取り組み強化はどのようなようですか。
 - (7) 総合運動場の整備に向けた基金の将来展望はどのようなようですか。また、事業化に向けた考えはどのようなようですか。
 - (8) 地域包括ケア体制の構築をどのように考えていますか。
 - (9) 障害者歯科診療の実施を含めた口腔保健支援センターの設置はどのように考えていますか。
 - (10) 「市民と行政が共に考え、行動するまちづくり」としての公共施設再配置の今後の進め方はどのようなようですか。
2. 教育長が目指す教育行政(学校教育)について
- (1) 生きる力の育成として特徴的な取り組みはどのようなようですか。
 - (2) 指導成果の見える化はどのような内容ですか。
 - (3) 地域と連携して子どもを育てる環境づくりはどのように考えていますか。
 - (4) 教師力の向上策の内容はどのようなようですか。

平成28年6月一般質問

1. 公共施設再配置第1次プロジェクトの進め方について

- (1) 3月 10 日から4月 10 日にかけて行われた優先交渉権者による市民説明会と、4月 11 日以降に行われた市による市民説明会は何回行われ、参加者数はどれだけですか。また、どのような意見がありましたか。
- (2) 要求水準と優先交渉権者の提案との相違はどのようなようですか。
- (3) 優先交渉権者から出された提案に対して、5月の仮契約までに行われた調整や変更の内容はどのようなようですか。
- (4) 優先交渉権者から出された提案に対して、調整や変更により事業費はどの程度変わりましたか。
- (5) 市民に、より理解してもらうため、そして協働のまちづくりのため、さらに情報提供により透明性のある行政に努めるために、今後どのように進めますか。

2. 大規模地震対策について

- (1) 東日本大震災や熊本地震から得た教訓はどのようなようですか。また、その教訓を生かして、今後、発生の確率が高いと言われていた南海トラフ巨大地震の対策をどのように考えていますか。
- (2) 災害リスクなどの情報提供の必要性を、どのように認識していますか。また、市民とともに進める災害に強い安全・安心なまちづくりを、どのように考えていますか。
- (3) 被災地への災害ボランティアをどのように考え、行政としての役割をどのように捉えていますか。

3. 消防署佐久島分遣所の対応について

- (1) 観光客の多い時期に、安全・安心確保のために職員を増員する考えはありませんか。また、宿泊客の多い夏期には夜間も常駐する考えはありませんか。

平成28年3月一般質問

1. 西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- (1) 少子高齢化対策にはワーク・ライフ・バランスの実現が欠かせないと考えますが、市としてどの

ような取り組みを考えていますか。

(2) 移住・定住を促進するための西尾市独自の施策はどのように考えていますか。

(3) 子育て支援として、保護者が安心して仕事と子育てができるために、保育園の入園基準を緩和しませんか。

(4) 児童遊園・ちびっこ広場の整備を推進し、児童の健全育成を図っていますが、有効に活用されるように、場所や設置遊具の見直しをしませんか。

(5) 市民と協働するまちづくり推進事業について、具体的にどのように取り組みますか。

2. 公共施設再配置第1次プロジェクトの進め方について

(1) 優先交渉権者から企画提案された事業内容について、今後の市との協議や市民とのかかわりはどのように進めますか。また、事業を進めるに当たって、多くの市民の理解を得るための対策はどのように考えていますか。

3. 西尾市ふるさと応援寄附金制度の充実について

(1) 寄附の件数、寄附金額、特産品の贈呈に要した経費はどのようですか。また、税金の控除額も考慮した効果をどのように分析していますか。

(2) 贈呈する特産品の数を増やす準備を進めているとのことですが、内容はどのようですか。

4. 機能別消防団について

(1) 旧幡豆郡3町の消防団員が定数割れをしている中で、機能別消防団員の確保をどのように考えていますか。

(2) 団員の入団促進対策として、団員やその家族、活動協力事業所に対しての優遇措置は考えていますか。

(3) 機能別消防団の設置に伴い、施設整備などのハード面やソフト面の経費はどのようですか。

(4) 機能別消防団と市、消防署、既存消防団との融和をどのように考えていますか。

平成27年12月一般質問

1. クリーンセンターへのごみの搬入に伴う渋滞の対応について

(1) ごみ搬入車両の渋滞を緩和するための対策はどのようですか。

(2) 市民の利便性を図るために受付時間の緩和を考えませんか。

2. 西尾市ホームページの進化について

(1) 情報化社会におけるホームページをどのように認識していますか。また、より有効なものにするためにインターネットをどのように活用していく考えですか。

(2) わかりやすい情報伝達やPR効果を上げるための動画や音声を取り入れた内容に改善しませんか。

(3) ホームページにおける外国語版のサイトをどのように考えていますか。

3. 非常備消防組織のあり方について

(1) 消防団を必要不可欠なものとして市全体の消防組織のあり方を検討されているが、どのような内容か。

4. 農業副都心構想の進捗状況について

(1) 事業主体の選定など事業化に向けた進捗状況はどのようですか。

(2) 事業化を進めるための課題と今後の見通しはどのようですか。

(3) 「先進地の視察をして手法を学ぶとともに具体的な検討に入る。」という旨の発言がありましたが、視察で学んだことや事業化のために参考とすべきことはどのようですか。

平成27年9月一般質問

1. 西尾市の防犯等の対策について

- (1) 西尾市の主な発生罪種と発生地区はどのようなのですか。
- (2) 市民一人ひとりが「自分の安全は自分で守る」意識を高めるための対策はどのようなのですか。
- (3) 防犯対策事業の内容はどのようなのですか。また、効果についてどのように評価していますか。
- (4) 防犯カメラ設置補助金制度の検討に至った経緯とその内容はどのようなのですか。また、町内会への意向調査の結果はどのようなでしたか。
- (5) 防犯カメラ設置補助金制度の実施予定及び必要経費はどのようなのですか。
- (6) 少年の問題行動の状況と西尾市の教育方針はどのようなのですか。

2. 防災対策について

- (1) 幡豆地区で中継局の移設により戸別受信機の受信ができなくなった世帯はどれほどですか。また、その対応はいつまでに行い、費用はどれほどですか。
- (2) 同報無線のデジタル化に伴う旧幡豆郡地区の対応はどのように考えていますか。

3. 各種選挙における投票率向上策について

- (1) 旧幡豆郡地区の全体投票率は高いが、期日前投票率は極めて低い。更に投票率を上げる観点から旧幡豆郡地区に期日前投票所を増設する考えはありませんか。
- (2) 不在者投票や代理投票の状況はどのようなのですか。また、投票をしたい人の棄権者を減らすために、もっと周知を図る必要があると思いますが対策をどのように考えていますか。
- (3) 選挙権年齢の引き下げを生かすための投票率向上策をどのように考えていますか。
- (4) 歩道橋やショッピングセンターなどに啓発の垂れ幕を設置しませんか。また、より効果的な啓発方法を考えていますか。
- (5) ポスター掲示場は、公衆が見やすい場所に設置されることで選挙啓発の向上に有効ですが、人口密度、地勢、交通等の事情などを考慮して設置されていますか。
- (6) 日本学術会議から、各種選挙における投票率低下への対応策として提言された、有権者一人ひとりの立場に立った「投票行動を促進するための改善策」について選挙管理委員会はどうのように考えますか。

平成27年3月一般質問

1. 西尾駅西及び駅東の整備計画等について

- (1) 芝生広場の利用状況はどのようなのですか。また、暫定的利用としてのイベント会場をどのように評価していますか。
- (2) 芝生広場にビジネスホテルを誘致する計画の進捗状況はどのようなのですか。
- (3) 名鉄パレ跡地の活用はどのようなのですか。また、跡地と駅西広場との関連はどのように考えていますか。
- (4) 駅東の公園部分と駐輪場部分の活用方法を別に考えませんか。
- (5) 市内に大勢が集える催し会場を民間が建設できるように推進しませんか。

2. 保育園の効率的運営と整備計画について

- (1) 公立保育園の定員と現員数の状況はどのようなのですか。
- (2) 1園に係る年間の経費とその内訳はどのようなのですか。
- (3) 統廃合の計画はありますか。
- (4) 現在考えられている保育園の建替え計画はどのようなのですか。
- (5) 将来計画と公共施設再配置との関係はどのように考えていますか。

3. 職員再任用制度の適正な運用について

- (1) 事務職及び技師の課長級以上で定年まで勤めた者と定年前に勧奨退職し都市施設管理協会

などに就職した者は過去3年間でそれぞれ何人いますか。

- (2)平成 26 年度の再任用職員の職種別人数は何人ですか。
- (3)定年の 60 歳まで勤務したのち、能力や経験を活かせる再任用制度となるように適正なポストや職責の運用を考えませんか。
- (4)定年まで勤務したのち、再任用と同等の処遇で勤務できるよう都市施設管理協会などに働きかけることを考えませんか。

平成26年9月一般質問

1. 地震・津波対策について

- (1)津波対策としての防潮堤整備はどのようなのですか。
- (2)津波対策として「森の防潮堤」を整備しませんか。
- (3)津波対策として取り組むインフラ整備の計画はどのようなのですか。
- (4)地域防災計画の見直しを 10 月に行われますが、新たにどのような対策に取り組めますか。
- (5)防災対策を推進するために、地域と行政が一体となるための方策はどのようなのですか。
- (6)防災対策を「にしお未来まちづくり塾」のように、市民と協働で進める考えはありませんか。
- (7)大災害時に応急処置をする医療救護所の対応はどのようなのですか。

2. 健康なまちづくりについて

- (1)地域、家庭、学校などと連携して地域社会全体で健康づくりを推進するための方策はどのようなのですか。
- (2)認知症予防及び生活習慣の改善についての方策はどのようなのですか。
- (3)自助、互助、共助、公助を有機的に組み合わせる健康づくりの方策はどのようなのですか。
- (4)市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むための方策はどのようなのですか。
- (5)高齢化社会における高齢者の健康づくりの方策はどのようなのですか。
- (6)財政負担の軽減にも繋がる医療費の抑制や本人の保険税、医療費負担の低下策をどのように考えていますか。

平成26年3月一般質問

1. 人口増加策と定住促進について

- (1)西尾市の魅力をPRした定住促進のための情報誌を発行しませんか。
- (2)人口増に繋げるために、雇用の場を創出する工場建設等に係る各種規制緩和についてどのように考えていますか。
- (3)人口増に繋げるために、住宅建設等に係る各種規制緩和についてどのように考えていますか。
- (4)市政世論調査などに定住関係の調査項目を追加して市民の考えを把握し、活用する考えはありませんか。

2. 防災・減災対策について

- (1)平成 25 年度までに重点的に実施してきた対策についての考えとその事業内容はどのようなのですか。
- (2)平成 26 年度に実施する対策についての考えとその事業内容はどのようなのですか。また、27 年度以降の考えはどのようなのですか。
- (3)市民の防災意識の高揚策と防災訓練のあり方をどのように考えていますか。また、小中学生の防災教育をどのように考えていますか。
- (4)地震の揺れに応じた市民の対策を推進する必要があると思いますが、どのように考えていますか。

- (5) 災害時協力井戸は地区ごとに何件登録されていますか。また、災害時に活用できるための水質検査をどのように考えていますか。
 - (6) 命山についての検討内容はどのようなのですか。また、地域が自主的に取り組む場合に免税をしたり、樹木を提供する等の考えはありませんか。
 - (7) 防災意識を高揚させるため、看板の設置など目に見える防災対策についてどのように考えていますか。
 - (8) 平成 25 年4月より防災監を設置していますが、どのように活かされましたか。また、26 年4月に設置される危機管理局の位置づけはどのようなのですか。
3. 保育園、幼稚園の給食費の無料化と給食のあり方について
- (1) 保育園と幼稚園では保護者の軽減額が異なりますが、どのような考えによるものですか。
 - (2) 幼稚園給食の改善に向けた検討会の内容はどのようなのですか。
4. 総合運動場の建設計画について
- (1) 西尾市総合計画では、「将来整備を目標とした構想づくりのための調査研究を進める。」とされていますが、今議会に基金条例の制定が上程されるに至った理由はどのようなのですか。
 - (2) 現段階での建設予定時期、施設の内容、事業費はどのようなのですか。また、今後の進め方をどのように考えていますか。
 - (3) 財政負担も考えた市民ニーズをどのように捉えていますか。また、有効活用するためにスポーツの普及振興策をどのように考えていますか。

平成25年9月一般質問

1. 西尾市のまちづくりと諸問題について

- (1) 協働のまちづくりのために行政がやるべきこと、市民がやるべきことをどのように考えていますか。
- (2) 名鉄の存続問題についての市民意識をどのように捉えていますか。また、恒常的な利用者増の取り組みや、利用者増のための強化策はどのように考えていますか。
- (3) 愛知こどもの国は、西尾市のまちづくりにどのような存在と考えていますか。また、将来像はどのように考えていますか。
- (4) 幡豆地区の企業庁所有の山林は、西尾市のまちづくりにどのような存在と考えていますか。また、将来像はどのように考えていますか。
- (5) 「元気なまち西尾」実現のための大型施策を考えませんか。

2. 西尾市の目指すべき都市、観光都市について

- (1) 西尾市の目指すべき都市、観光都市としての位置づけはどのようなものですか。
- (2) 滞在型、回遊型、体験型の観光メニューの創出として、今後取り組んでいく事業計画はありますか。
- (3) 観光地として風光明媚な三ヶ根山をもっと活かす方策は考えませんか。
- (4) 「小京都・西尾」としてのまちづくりと観光をどのように考えていますか。

3. 行政改革を推進する職員と市民の取り組みについて

- (1) 行政改革を推進するための職員の意識改革はどのようなのですか。
- (2) 地域主権時代に対応するための人材の資質、スキルを伸ばす方策はどのようなのですか。
- (3) 行政改革を推進するための行政側と市民側の役割はどのようなのですか。